

指定管理者議案説明資料

所管 教育委員会生涯学習部生涯学習推進課

施設の名称（所在地）	札幌市生涯学習センター及び札幌市教育センター（開放施設）（いずれも西区宮の沢1条1丁目）
選定方法	非公募（別紙1参照）

1 施設の概要

(1) 設置条例	<p>ア 札幌市生涯学習センター条例</p> <p>イ 札幌市教育センター条例</p>
(2) 設置目的	<p>ア 市民に自主的な活動及び交流の場を提供し、生涯にわたる学習活動を総合的に支援することにより、豊かな生涯学習社会の実現に寄与するため</p> <p>イ 市民に学習活動の場を提供するため</p>
(3) 施設の事業内容	<p>ア 札幌市生涯学習センター</p> <p>（ア）生涯学習に関する学習機会の提供及び指導者等の人材育成</p> <p>（イ）生涯学習に関する調査、研究、企画立案及び啓発</p> <p>（ウ）生涯学習に関する情報の収集及び提供並びに相談</p> <p>（エ）生涯学習に関する事業を行う団体の連携及び交流の支援</p> <p>（オ）学習成果の発表及び鑑賞の支援</p> <p>（カ）札幌市生涯学習センターの施設を使用に供すること。</p> <p>（キ）その他札幌市生涯学習センターの設置目的を達成するために必要な事業</p> <p>イ 札幌市教育センター（開放施設）</p> <p>市民の学習活動のため、札幌市教育センターの施設を使用に供すること。</p>
(4) 現在の指定管理者	公益財団法人札幌市生涯学習振興財団
(5) 指定管理費	353,000千円（令和4年度予算額） ※利用料金制度

2 指定管理者として指定する団体の概要

名 称	公益財団法人札幌市生涯学習振興財団
所 在 地	札幌市西区宮の沢1条1丁目1番10号
代 表 者 名	理事長 長谷川 雅英
設 立 年 月 日	平成11年4月1日
設 立 目 的	札幌市における生涯学習の普及振興に資する事業を行うとともに、市民の学習活動を総合的に支援し、もって生涯学習の推進に寄与すること。
基 本 金	50,000千円（札幌市出資額 25,000千円、出資割合 50%）

職 員 数	41人（令和4年10月1日現在） ※役員及び嘱託職員、臨時職員等を除く。
事業概要 (令和3年度)	<p>(1) 学習機会提供・活動支援事業 多様なニーズに対応した学習機会や学習成果の発表の機会を提供する（さっぽろ市民カレッジ、生涯学習関連講座等）。</p> <p>(2) 学習支援者活用・育成事業 関係機関と連携し、市民活動及びまちづくり活動を担うことができる人材を育成する（市民講師育成事業、生涯学習関連施設職員研修等）。</p> <p>(3) 生涯学習センター管理運営事業 生涯学習に関する情報の提供、施設の維持管理等を行う（貸室事業、学習相談・情報提供等）。</p> <p>(4) 科学及び科学技術普及振興事業 青少年を主とした幅広い年齢層を対象に最新の情報や技術に触れる機会を提供する（科学に関する教室・講座、科学に関する情報の収集・提供等）。</p> <p>(5) 青少年科学館等管理運営事業 施設機能をいかした科学及び科学技術に関する知識の普及啓発と創造性豊かな青少年の育成を図るために必要な施設の維持管理を行う（展示関連事業、天文関連事業等）。</p>
決 算 (令和3年度)	<p>収 入 827,826,854円</p> <p>支 出 776,930,628円</p>

3 指定期間

令和5年（2023年）4月1日から令和10年（2028年）3月31日まで

4 選定結果

別紙2のとおり

5 事業計画

項 目	事 業 内 容
生涯学習に関する学習機会の提供及び指導者等の人材育成に関する業務	「さっぽろ市民カレッジ」を中心に、市民に身近な施設である区民センターや地区センターなどのコミュニティ施設や、「知の拠点」である図書館などと連携し、ネットワーク型の事業展開を図る。また、ご近所先生（市民講師）を中心とした、学んだ成果を生かしたい市民の発掘及び育成、さらに「ちえりあ市民講師バンク」を通じた学びたい市民と教えたい市民のマッチングなど、地域における学びとつながりを広げる。
生涯学習に関する調査、研究、企画立案	外部有識者に意見を求めながら、市民の学習ニーズや地域ニーズに即した講座の在り方に関する調査・研究を行い、市内の生涯学習関連施設のモデルとなるような講

及び啓発に関する業務	座の実施を目指す。 具体的な取組として、図書館などの地域の生涯学習関連施設との連携による講座の企画立案等を行う。
生涯学習に関する情報の収集及び提供並びに相談に関する業務	多くの市民が生涯学習情報を得られるよう、市内の様々な主体が実施する「生涯学習」に関する情報を収集し、子どもから高齢者まで幅広い層に対して効果的な情報提供を行う。また、市民の多様な学習活動を支援するため、コンシェルジュとしての機能を充実させ、講師経験者のマッチングや事業のコーディネートを行う。
生涯学習に関する事業を行う団体の連携及び交流の支援に関する業務	札幌市生涯学習総合センター内の4施設による「ちえりあフェスティバル」の開催や、夜間に公共施設等を開放し市民が文化に親しむ「カルチャーナイト」に参加するなど、市民参加の場を設けて市民の交流を支援する。また、サークル活動や講座受講者同士の交流の場として、自由に使用することができる市民交流スペース「ちえテラス」を運営する。
学習成果の発表及び鑑賞の支援に関する業務	生涯学習センターや市内各施設を拠点に活動している団体の学習成果発表の機会として「サークル発表会」や「ロビー活用事業」を実施し、市民の学ぶ意欲の向上とサークル活動の活性化を促す。
その他センターの設置目的を達成するために必要な業務	子育て中の親とその子どもが気軽に音楽を楽しむことができる場として「ゆりかごコンサート」を実施する。
物販販売等事業（自主事業）	休憩コーナー等に飲料等の自動販売機を設置するほか、生涯学習センター内で飲食店を運営し、施設利用者の利便性を確保する。

6 収支計画

(単位：千円)

項目	金額（消費税及び地方消費税を含む。）					
	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度	合計
施設総収入	476,303	476,473	476,623	476,773	476,923	2,383,095
指定管理業務に係る収入	470,301	470,471	470,621	470,771	470,921	2,353,085
指定管理費	372,473	372,473	372,473	372,473	372,473	1,862,365
利用料金	85,571	85,571	85,571	85,571	85,571	427,855
その他の収入	12,257	12,427	12,577	12,727	12,877	62,865
自主事業等収入 （うち指定管理業務充充分）	6,002 (0)	6,002 (0)	6,002 (0)	6,002 (0)	6,002 (0)	30,010 (0)
施設総支出	475,197	474,685	475,986	476,136	476,286	2,378,290
指定管理業務に係る支出	471,036	471,206	471,356	471,506	471,656	2,356,760
自主事業等支出	4,161	3,479	4,630	4,630	4,630	21,530
収支の差額	1,106	1,788	637	637	637	4,805

※ 指定管理費の合計額が、債務負担行為設定額となる。